

収蔵品展

富士のこしほぎ

初春に富士をめでる

今より
おめでたさ
白く乃
心身の
根

原画：土佐光貞画・日野資枝賛「四時富士図」

いにしえから和歌や言葉で祝福されてきた山・富士山。
「おめでたさ」の象徴としての富士山の魅力を大公開します。

2022 (令和4) 年

1/1 [土・祝] → 2/6 [日]

静岡県富士山世界遺産センター2階 企画展示室

開館時間 9:00~17:00 ※最終入館は閉館の30分前

休館日 毎月第三火曜日 (会期中は1月18日) 2022年の年始は元日より開館

常設展観覧料 一般300円、15歳未満・70歳以上、学生、障害者等 無料 (証明書を御提示下さい。)

※本企画展は常設展観覧料でご覧いただけます。

●新型コロナウイルス感染症防止対策のため変更・中止となる場合があります。最新の情報はセンター公式ホームページ (<https://mtfuji-whc.jp>) で御確認下さい。



静岡県富士山世界遺産センター

富士山は、日本一の高さを誇る山であり、崇高で美しいその姿から、縁起の良い画題として尊ばれてきました。その富士山を和歌や漢詩で言祝ぐ(ことほぐ)画賛は、まさに新春に相応しいおめでたさを備えています。本企画展では、センターの収蔵品の中から初春に相応しい慶賀性の高い画賛作品をセレクトし、富士山を描いた絵画と、その絵につけられる漢詩や和歌とによる典雅な世界を御紹介いたします。また、40以上の擬人化された「ふ」がつく物を集めた歌川国芳の浮世絵「有卦福曳の図」に描かれた富士山や、『竹取物語』でかぐや姫からもらった手紙と葉を帝が焼かせる場面に登場する富士山、柄鏡や印籠(ともに個人蔵)などのモチーフとなり日々の生活を彩った富士山など、「おめでたさ」の象徴としての富士山を大公開します。



歌川国芳「有卦福曳の図」



土佐光貞画・日野資枝賛「四時富士図」



池田孤邨「富士松原図」



引札「豊年鳥之図」

主な出品作品

- 土佐光貞画・日野資枝賛『四時富士図』(初出品)
- 池田孤邨『富士松原図』(初出品)
- 歌川国芳『有卦福曳の図』(初出品)
- 奈良絵本挿絵『竹取物語』(初出品)
- 富士山図蒔絵印籠(個人蔵) など



奈良絵本挿絵「竹取物語」



富士山図蒔絵印籠(個人蔵)



富士山図柄鏡(個人蔵)



四季富士山蒔絵手焙(個人蔵)

関連イベント

※新型コロナウイルス感染症防止対策のため変更・中止となる場合があります。最新の情報はセンター公式ホームページ (<https://mtfuji-whc.jp>) で御確認下さい。

①特別講演会*
要事前申込、定員30名

令和4年1月8日(土) : 14時~15時
「浮世絵に見る富士山-信仰と憧れ-」
講師: 藤澤茜氏 (神奈川大学)

②公開講座*
要事前申込、定員30名

令和4年1月16日(日) : 14時~15時
「富士山の画賛を読む」
講師: 田代一葉 (静岡県富士山世界遺産センター)

*いずれもセンター研修室にて行います。
*詳細はセンター公式ホームページかお電話にてお問い合わせ下さい。

ギャラリートーク
申込不要、要観覧券

展示担当者が展示の見どころなどを解説いたします。
1/10(月・祝)、2/5(土)
各日14時~ 直接センター2階企画展示室にお越し下さい。

静岡県富士山世界遺産センター

開館時間/9:00~17:00(9月~6月) ※最終入館は開館の30分前
休館日/毎月第3火曜日(会期中は1月18日(火))
観覧料/一般300円、15歳未満・70歳以上・学生・障害者等 無料(証明書を御提示下さい。)

アクセス 電車/JR身延線富士宮駅から徒歩8分
車/新東名高速道路新富士ICから約10分・東名高速道路富士ICから約15分

〒418-0067 静岡県富士宮市宮町5-12
TEL 0544-21-3776
FAX 0544-23-6800
WEB <https://mtfuji-whc.jp>



撮影:平井広行

